

# Kyutech コミュニティサービス利用規約

令和6年7月12日  
イノベーション本部長裁定

## Kyutech コミュニティサービス利用規約

九州工業大学（以下「本学」という。）は、本学が提供する Kyutech コミュニティサービス（以下「本サービス」という。）について以下のとおり「Kyutech コミュニティサービス利用規約」（以下「本規約」という。）を定めます。本サービスは、本学構成員、卒業生、および多方面にわたるステークホルダーとの多様な繋がりを構築、維持、発展させることを目的とし、本サービスを利用する場合は本規約すべての記載内容について、同意されたものとみなします。

### 1 定義

本規約における用語の定義は、次のとおりとします。

- (1) 本学構成員：本学に在学している方及び本学の教職員
- (2) 卒業生：本学（前身である明治専門学校及び明治工業専門学校を含む。）を卒業、修了、単位取得退学した方
- (3) 一般：本学構成員及び卒業生以外の方
- (4) 利用申込者：本学構成員、卒業生、一般のうち、本サービスを利用しようとする方
- (5) 利用者：卒業生、本学構成員、一般のうち、本サービスを利用するための登録手続きが完了し、利用を許可された方
- (6) 個人情報：利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、勤務先、生年月日その他の登録事項により利用者個人を識別できるもの
- (7) 登録情報：利用者が自ら登録する情報

### 2 本規約への同意

- (1) 本サービスの利用者は、本規約の内容を十分理解したうえで、遵守することに同意して本サービスを利用するものとし、本サービスを利用した場合には本規約及び本学が定めるプライバシーポリシー等の関連する規約を遵守することに同意したものとみなします。
- (2) 「5 利用登録」が完了した時点で、利用者と本学の間に本規約に基づく本サービス契約（以下「本契約」という。）が成立するものとします。

### 3 規約の改正

本規約は、以下の場合に本学の裁量により本規約を改正することができます。

- (1) 本規約の改正が、利用者の一般の利益に適合するとき。

- (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、改正の必要性、改正後の内容の相当性、改正の内容その他の改正に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- (3) 本学は前項による本規約の改正にあたり、改正後の本規約の効力発生日の1か月前までに、本規約を改正する旨及び改正後の本規約の内容とその効力発生日を本サービスのウェブサイト上に掲示し、またはユーザーに電子メールで通知します。
- (4) 利用者が本規約の改正後も引き続き本サービスを利用する場合は、本規約の改正に同意したものとみなします。
- (5) 本規約の改正は、本学が改正後の規約を本サービスに掲示した時点から効力を生じるものとします。

#### 4 利用資格

本規約の全ての記載内容に同意し、且つ本サービスを利用するための登録手続きが完了し、利用を承認された方に限り、本サービスを利用できるものとします。

#### 5 利用登録

- (1) 本サービスの利用申込者は、利用登録を行うものとします。利用登録の権限は、利用者となるご本人に限り有するものとします。(利用登録は利用者となる本人に限り行うことができます。)
- (2) 利用申込者は、利用登録にあたり、所定の項目について情報を登録する必要があります。なお、利用申込者は真実かつ正確な情報を登録し、登録した情報は全て真実であることを保証するものとします。
- (3) 本学は、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、利用登録を承認しない又は本サービスの利用停止措置を講じることがあります。
  - ① 利用申込者の登録情報の全部又は一部に虚偽があった場合
  - ② ご登録時にご本人氏名を確認できる公的証明書(写)の添付がない場合
  - ③ 利用申込者が過去に本サービス利用停止等の措置を受けたことがある又は現在も受けている場合
  - ④ 本サービスにおいて認証可能なアプリケーション、電子メールアドレス等を保有していない場合
  - ⑤ 利用申込者又は利用者が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる反社会的勢力(以下、「反社会的勢力等」という。)のいずれかに該当すると本学が判断した場合
  - ⑥ その他、本学が本サービスの利用は適当でないと判断した場合
- (4) 利用者は、登録情報に変更があった場合は、速やかに登録情報を更新するものとします。
- (5) 利用者が前項に基づく対応を怠ったことにより、不利益を被ったとしても、本学はその責任を負いません。

#### 6 利用者の責任及び注意義務

利用者は、次の各号に掲げる事項に注意し、責任をもって本サービスを利用してください。

- (1) 利用者間で問題が発生した場合は、当事者同士で解決するものとし、本学は一切の責任を負わないものとします。
- (2) 本学は、利用者登録情報について、その信頼性を保証するものではありません。利用者は、自ら真実かつ正確な情報を登録又は更新に努めるとともに、利用者登録情報は、利用者が信頼性を判断して利用します。
- (3) 利用者は、本サービス上の自らの行為について責任を負います。不正確な情報の登録や悪質な情報発信等が法令違反又は権利侵害に該当する場合は、損害賠償等の民事責任の他、刑事責任を問われる可能性があります。
- (4) ID やパスワードの情報は、利用者が厳格に管理するものとします。

## 7 禁止行為

利用者が本サービスを利用するにあたり、次の各号に掲げる行為を禁止します。

- (1) 違法な行為又は違法な行為を勧誘又は助長する行為
- (2) 公序良俗又は一般常識に反する行為
- (3) 本学に不利益を被る行為
- (4) 本サービスの運営を妨害する行為
- (5) 他の利用者のアクセス又は操作を妨害する行為
- (6) 他の利用者又は第三者に対する非難、中傷、脅迫、嫌がらせ、その他経済的損害又は精神的損害を与える行為
- (7) 他の利用者又は第三者の名誉もしくは信用、プライバシー権、パブリシティ権、著作権その他権利を侵害する行為
- (8) 政治活動（選挙活動を含む）、宗教活動、営業活動又はこれらに類する行為
- (9) 人種、性別、年齢等による差別に繋がる行為
- (10) スпамメール又はチェーンメールの発信
- (11) 代表権又は代理権がないにも関わらず、会社等の組織・役職を名乗る行為、又は他の人物や組織と連携、協力関係にあるなどと偽る行為やいわゆるなりすまし行為
- (12) 他の利用者の個人情報を収集、又は蓄積する行為や第三者へ情報を提供する行為
- (13) 本サービスが提供するコンテンツ等について、本学に無断で複写、複製、アップロード、掲示、配布等の行為
- (14) 同じアカウントを複数人で利用、又は一時的に利用者以外の第三者に利用を許可する行為その他、本学が不適切と判断した行為

## 8 契約の解除

次の各号に掲げるいずれかに該当する場合は、当該利用者の契約を解除します。

- (1) 利用者から本人の利用者登録情報の削除について申し出があった場合
- (2) 利用者が死亡した場合

## 9 本サービスの利用停止措置

- (1) 本学は、本サービスを円滑に運営するため、次の各号に掲げるいずれかに該当すると判断した場合には、利用者へ事前に通知することなく、サービスの全部又は一部の利用を停止し、利用資格の喪失等の措置を講じることができるものとします。
  - ① 利用者が本規約にて規定する禁止行為に違反した場合
  - ② 利用者が本規約にて規定する利用者の責任及び注意義務を怠り、他の利用者又は本学に対して損害を与えた場合
  - ③ 利用者のアカウントが反社会的勢力等によって乗っ取り又は登録された場合、もしくはその恐れがあると本学が判断した場合
  - ④ 利用者が反社会的勢力等である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力等と何らかの関与を行っているとして本学が判断した場合
- (2) 本学は、前項に基づいて行う措置によって利用者には生じる損害について、一切の責任を負いません。

## 10 本サービスの終了

- (1) 本学は、相当の周知期間をもって利用者へ通知の上、利用者に対する本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとします。
- (2) 前項の通知は、本サービスのウェブサイト上での掲示及び本サービスが提供するメールサービスを利用する利用者への電子メールの送付によるものとし、その通知の効力は本サービスのウェブサイト上に掲載し又は電子メールを送付した時点より効力を発するものとします。
- (3) 本学は、第1項の方法による利用者に対する通知の後、本サービスを終了した場合には、利用者に対して本サービス終了に伴い生じる損害、損失、その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

## 11 免責事項

- (1) 利用者が本サービスを利用することによって、利用者間または第三者間で発生した紛争や訴訟トラブルあるいは損害等について、本学はその一切の責任を負いません。
- (2) 本学は、利用者が本サービスを通じて得る他の利用者からの情報に関して、その完全性、正確性、確実性、有用性等について保証を行うものではありません。
- (3) 本学は、利用者が使用する機器及びソフトウェアについて、その動作保証を行うものではありません。
- (4) 本サービスのシステム障害又はサーバのメンテナンス等により、予告なく一時的又は長期にサービスを停止する場合があります。本学は、本サービスの停止により利用者が被ったいかなる損害も責任を負わないものとします。
- (5) 本サービスを利用する際に発生する各種通信業者により請求される接続に関する費用は、利用者が自己の責任において負担するものであり、本学は費用の負担又は保証を行うも

のではありません。

## 1 2 損害賠償等

利用者が関係法令又は本規約に違反し、本サービスを利用したことに起因して（かかる趣旨の苦情を第三者より本学が受けた場合を含む）、本学が直接的もしくは間接的に何らかの損害、損失又は費用負担を被った場合、利用者は本学の請求に基づき直ちにこれを賠償又は補償しなければなりません。

## 1 3 個人情報の取扱いについて

本サービスの利用によって取得する個人情報については、本学「プライバシーポリシー」に従い、適切に取扱うものとします。

## 1 4 個人情報の第三者への提供

本学では、次の各号に掲げるいずれかに該当する場合は、本人の同意を得ることなく利用者の個人情報を第三者へ提供することがあります。

- (1) 行政機関、司法機関その他これらに準ずる機関から適法に照会があった場合
- (2) 本サービスの維持に問題が生じた場合
- (3) 利用者が関係法令又は本学が定める本規約等に違反した場合
- (4) 利用者が本サービスを利用するうえで、その言動や行為が社会通念上、問題があると判断された場合
- (5) 本学又は第三者の権利利益を保護するために必要とする場合
- (6) 本サービスの運営にあたり、品質、サービス向上等の目的で、個人情報の集計、分析等を行う場合

## 1 5 法的手続き

本規約の準拠法は、日本法とします。また、本サービス及び本規約に関連して本学と利用者との間で生じた紛争については、福岡地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。